

日本アンダー
ライティング協会

第60回教育講習会

「肝・腎機能検査結果の読み方」テーマに

日本アンダーライテ
ィング協会は7月11
日、東京都墨田区メ

ットライフ生命で第60
回教育講習会を開催し
た。Asia Chief Me
dical Officer, Swi
ss Re Hong Kong
のDavid Lu氏

が「肝機能検査、腎機
能検査結果の読み方」
をテーマに講演した。
各社の査定担当者58人

David Lu氏



が参加した。
当日は、異常値をど
のように評価すればよ
いのか、とこのポイン
トを中心に肝機能検
査、腎機能検査の異常
値の意味、および潜在
的リスクへの論理的ア
プローチについて講習
が行われた。

間ドックに
おける検査
項目の範囲
であり限定
的な情報で
ある。専門
的な情報で
はなく限ら
れた情報を
もってどの
ように判断
するかとい
う査定の観
点で講演は
行われた。



当日は58人が参加

通常、査定を行う時
に目にする情報は、基
本的には健康診断や人

素の数および異常の程
度が増すほど、重大な
肝疾患である可能性が
高いことはよく知られ
ていることだが、肝酵
素は骨格筋、心筋、
骨、腸などの他の組織
にも存在するため、上
昇は肝臓以外の疾患に
よる場合もある。ま
た、重篤な疾患である
ほど上昇するとも限ら
ず、肝硬変、肝がんな
どでは上昇の数値が軽
度〜中程度である点は
査定時に注意すべきポ
イントだとLu氏は指
摘した。

肝機能検査、腎機能
検査は、いずれも非常
に一般的な血液検査で
あり、査定においても
よく見る所見だ。講習
ではあらためて異常値
の意味や、注意すべき
異常値のパターンにつ
いて習得することがで
き、参加者は大変興味
深く聞き入っている様
子だった。

参加者からは「肝機
能、腎機能についてと
ても分かりやすく解説
がなされ、また、査定
者の立場からの考え方
を説明していただいた
ので参考になった」
「通常の査定において
気を付ける点など細か
い解釈を含め分かりや
すかった」等の声が寄
せられた。

(文責：メットライ
フ生命新契約クオリテ
イマネジメント部審査
基準管理室・田地美由
紀)